

小牧営業所 事務員

桂木 真未

「小牧営業所の皆がとても頑張っているのがわかるので、私も頑張れます。」
そう語るのは、2019年に南星キャリアックス株式会社に入社し、小牧営業所で事務員を務める桂木真未さん。少人数ながらも懸命に働く仲間や、膨大な量の仕事をこなす上司の姿を見ると、やる気が出るそうです。失敗や挫折をどのように乗り越え成長してきたのか、エピソードを交え、お話しいただきました。



「入社のきっかけをお聞かせください。」

前職は、障害を持った子どもの放課後などのデイサービスで、先生として働いていました。結婚を機に勤務時間を見直そうと転職を決意。家の近くで求人を探し、南星キャリアックスを見つけたのです。「家から5分」が、決め手に。面接時、女性の方が丁寧な仕事内容を説明してくれた点もとても好印象でした。

「現在の業務内容を教えてください。また、仕事をしていてどのような時に楽しいと感じますか。」

段ボールを輸送する乗務員さんの給与をつける仕事です。配車表でルートを確認し、システムに記録していきます。事務仕事とあって直接感謝されることはあまりありませんが、掃除をした時に気づいてくれる方もいて、「綺麗になったね」と声をかけられると嬉しい気持ちになります。小牧営業所は皆仲が良く、いつも楽しい雰囲気の仕事が

きています。

「挫折経験はありますか。」

入社後、人間関係がうまくいかない時期があり、会社に「もう辞めなす」と伝えたほど辛い時期でした。そんな時に社内報の豊明営業所の深川さんの記事を読んだのです。2019年7月、事務員さんの記事でした。その方も人間関係のトラブルで辞めなくなった時期があったそうですが、周囲の助けもあり「ここで辞めたら逃げることになる」と、前向きな考えに至ったという内容でした。記事を読み、「私だけではない。トラブルはこの職場でもあるものなんだ」と思い、踏みとどまることができました。今もここで働けているのはこの記事のおかげです。

「失敗体験があれば、どのように乗り越えたのかお聞かせください。」

入力ミスが何回もあり、よく怒られました。当時は下の立場で、ミスをして先輩がフォローしてく

るという甘えがあったのだと思います。しかし先輩が辞め、新しいパートナーがパートさんになり、自分にもまだ落としこめていけない業務を「人に教えるなんてできない」と思っていたところ、所長代理に言われました。

「人に教えられるようになったら自分の中でしっかり理解できている証。教えることで、自分も成長していると気づけるはず。だから、ここは乗り越えなければならぬ壁ですよ。」

その言葉で、頑張ってみようと思えたのです。「パートさんを支えなければ」という責任感も芽生え、何度も注意深くチェックし、ミスもだいぶ減ったように思います。教える際には自分の失敗談も役に立っています！

一回りも二回りも強く頼もしい存在となり、小牧営業所を支えている桂木さん。これからも恵まれた職場環境に感謝しながら、前向きな姿勢で仕事に励み続けることでしよう。

小牧営業所 事務員

小島 栄実

小島栄実さんは、小牧営業所で事務員を務めています。中国の吉林省出身です。南星キャリアックス株式会社には、2021年7月に入社しました。毎日意欲的に仕事に取り組んでいます。入社までには人知れぬ苦労があったようです。



「どのような経緯で日本へ来たのですか。」

結婚前は、中国の日系企業で通訳の仕事をしていました。その会社で主人と出会い、結婚後に日本へ。1年間事務の仕事でしたが、出産を機に退職。子どもが幼稚園の頃、主人の新たな赴任先となった中国・杭州へ渡り、そこで10年以上暮らしていました。
日本へ戻ったのは2019年12月です。子どもの卒業式を控えていたので、私と子どもは2020年3月まで中国に残るつもりでした。しかし、新型コロナウイルスが流行し始めたため、私たちも予定を早めて日本へ向かうことになったのです。荷物もほとんど置いてきてしまったので、主人の会社の方にまとめて送ってもらいました。それ以降、まだ一度も中国には帰れていません。一日も早いコロナ禍の収束を願っています。

「南星キャリアックスへの入社のいきさつを教えてください。」

下の子が中学生になったのを機に、仕事を探し始めました。求人がないか、10社近くの企業に問い合わせましたが、私は外国人である上にブランクが10年以上あったため、良い返事はなかなかもらえません。外国人だと伝えた途端に「今は募集していません」と断られてしまう企業もあったほどです。

その中で早く受け入れてくれたのが、南星キャリアックスでした。小牧営業所の所長は、「読み書きができるなら、まったく問題はありませぬ」と言ってくれたのです。電話の声だけでも温かい雰囲気を感じられて、嬉しくなりました。今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

「仕事をする上で心がけていることはありますか。」

配車表や明細表をチェックするときは、ミスがないか繰り返し確認するようにしています。業務にも慣れてきたので、徐々に作業のスピー

ドも上げていきたいと思うようになりました。正確さを重視しつつ、より効率的な手順を考えて時短を意識しながら作業しています。

「仕事をしていて、やりがいを感じる瞬間はどんなときですか。」

私の勤務時間は昼の12時まで。難しい仕事があっても時間内に終わられると達成感があり、「ミスがなかったよ」と報告を受ければとても嬉しく感じます。

ブランクが長かったので、知識がどんどん増えていくことに毎日新鮮な喜びがあります。小牧営業所の皆さんは優しい方ばかり。質問をすれば、快く何度でも教えてくれます。恵まれた環境に感謝しながら、これからも多くの物事を吸収していきたいと思っています。

南星キャリアックスで新しい人生を歩み始めた小島さん。仕事へのひたむきさは、働ける喜びと感謝から来ているのかもしれない。小島さんの挑戦は、まだ始まったばかりです。